

県南地域空港アクセス促進事業

事業の目的

佐伯IC開通に伴い今後の経済的発展が期待される県南地域と大分空港を結ぶアクセスを整備することにより、大分空港利用者の利便性向上を図るとともに、他空港利用客の大分空港利用への転換促進、新規航空需要の喚起などを通じ、平成22年10月に予定されている羽田空港再拡張を契機とした羽田線増便に向けた誘致環境の整備を図る。

事業の概要

- (1)運行主体 大分県、大分空港利用促進期成会
- (2)運行形態 平成21年10月1日から運行開始 1日6往復(羽田線の大分始発便・大分終着便接続)
- (3)運行系統 佐伯駅～大手前～佐伯コスモタウン～<佐伯IC経由>～臼杵インター(マルミヤストア奥)～大分松岡パーキングエリア～大分空港
- (4)所要時間 107分程度(片道:114km)
- (5)駐車場 佐伯コスモタウン、臼杵インター(マルミヤストア奥)でパーク&ライドを実施予定
- (6)運行会社 大分交通(株)と大分バス(株)の共同運行



路線図及びバス停

《効果・役割》

- * 大分空港の県南アクセス整備に伴う利便性向上
- * 県南の他空港利用客の大分空港利用への転換促進
- * 平成22年10月末の羽田空港再拡張を契機とした羽田線増便に向けた誘致環境改善
- * 空港アクセス整備に伴う新規航空需要の喚起
- * 本州から県南地域への観光客導入に向けた環境整備 など